

# 学年だより NO.113

令和2年12月18日



荒川区立  
南千住第二中学校  
第3学年

## 2020年、今年の漢字は…「密」

毎年日本漢字能力検定協会が主催している今年の漢字、2020年は「密」という字が選ばれ、12月12日、京都の清水寺で揮毫されました。コロナウイルスの感染拡大により、新しい生活様式が提唱され、「3密」などと言われたのが選出の理由のようです。感染も収まらず、まだまだ予断を許さない状況です。ひとりひとりが感染防止の意識をもつとともに、無症状で感染している場合もありますので他者に感染させない行動も意識してください。

さて、3年生はさらに、これから入試に向けての日程が「密」になっています。そして、その日程はひとりひとり多岐にわたります。ある程度の日程をまとめますので参考にしてください。ただし、必ずしも全員がこの日程に当てはまるわけではありませんので各自での確認、把握をよろしくをお願いします。

入試形態	出願日（都立は中学校に）	試験（学力検査）日	合格発表日
都立推薦入試	12月24日	1月26日（27日）	2月2日
都立一般入試	※① 1月28日 or 2月2日	2月21日	3月2日
都立2次入試	3月5日	3月10日	3月16日
私立推薦入試	※② 1月15日前後	※② 1月22日前後	※② 1月24日前後
私立併願、一般入試	※② 1月20日頃から	※② 2月10日前後	※② 2月12日前後

※① 都立推薦未受検者は1月28日、推薦受検者は2月2日。

※② 学校によって違いますのでご確認ください。また、出願方法・合格発表方法も学校によって様々です。

概ねの生徒がこのような日程で動きます。自分に関係する日程だけでなく、ほかの人がどのような日程で動いているのかも確認しましょう。自分が受かっても全員の進路が決まっているというわけではありません。周りに配慮した行動をとってください。

## 卒業生からのアドバイス！

先日とある卒業生が南二中を訪ね、自分の通っている高校を志望している3年生のためにアドバイスを残してくれました。都立推薦について、その先輩なりの考えをまとめたものです。内容が3年生皆さんにとっても参考になるアドバイスでしたので抜粋して紹介いたします。

・元気でさわやかな挨拶をしよう。

面接の雰囲気づくりを、試験官に任せるのではなく、自分から盛り上げていくことが大切です。僕はとにかく笑顔ではっきり返事することを意識しました。

・面接の質問の9割くらいが自己PRカード関連で出されます。（この先輩の学校では）

自己PRに書いた内容を相手にしっかり伝えられることが重要です。ただ、自己PRカードの内容から派生して聞かれる内容もあるので事前にQ&Aをシュミレーションしておくとうれしいでしょう。

（自己PR文章の例）「英語だけでなく、ほかの言語にも挑戦したい。」

（質問の例）「英語だけでなくほかの言語にも挑戦したいとありますが、どのような言語を学びたいですか。」

・自己PRカードを書くときは「ストーリー性」を重視しましょう。

「私は今まで、このようなことをしてきた。」

「その中でこういうことに気づいた。」

「だから、高校ではこんなことがしたい！」といった感じです。

自己PRカードには当日自分が聞かれたときに、話すのに困らない内容を考えて準備することが重要です。なるべくシンプルでかつ自分の言葉でちゃんと表現できるものであれば、話しやすさは格段とUPします！